



SOMPOアセットマネジメント

安心・安全・健康のテーマパーク

償還交付運用報告書

中国株 AI 運用ファンド

追加型投信／海外／株式
繰上償還

作成対象期間：2021年10月19日～2022年8月8日

最終期 償還日：2022年8月8日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「中国株 AI 運用ファンド」は、信託約款の規定に基づき、2022年8月8日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、上海・深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行い、信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも当社商品につきお引立て賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、
閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



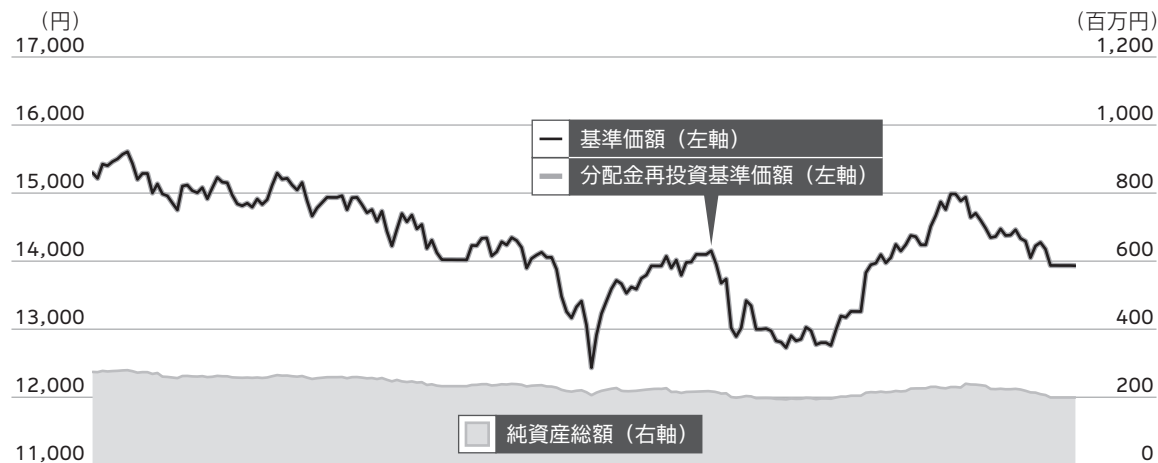
0120-69-5432

償還時 2022.8.8	
償還価額	13,932円28銭
純資産総額	199百万円
最終期 2021.10.19～2022.8.8	
騰落率※	△8.9%
期中分配金合計	－円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

運用経過

● 基準価額の推移



第3期末
2021.10.18

償還日
2022.8.8

第4期首

騰落率

償還時

基準価額
15,298円

△8.9%
(分配金再投資)
(基準価額ベース)

償還価額
13,932円28銭
(期中分配金)
(合計ー円)

- 分配金再投資基準価額の推移は、2021年10月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、U Access - Optimum China A Equity YC share classの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

中国株 A I 運用ファンド

主要投資対象である「U Access – Optimum China A Equity YC share class」が下落したことから、当期の基準価額も下落しました。

「U Access – Optimum China A Equity YC share class」においては、為替はプラスに寄与しましたが、株式ポートフォリオはマイナスに寄与しました。

● 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド  マザーファンド以外のファンド

● 1万口当たりの費用明細

項目	最終期 2021.10.19～2022.8.8		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	123円	0.868%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は14,154円です。
（投信会社）	（ 38）	（0.266）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 82）	（0.576）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 4）	（0.027）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.014	(b)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（監査費用）	（ 1）	（0.010）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 1）	（0.004）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	125	0.882	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

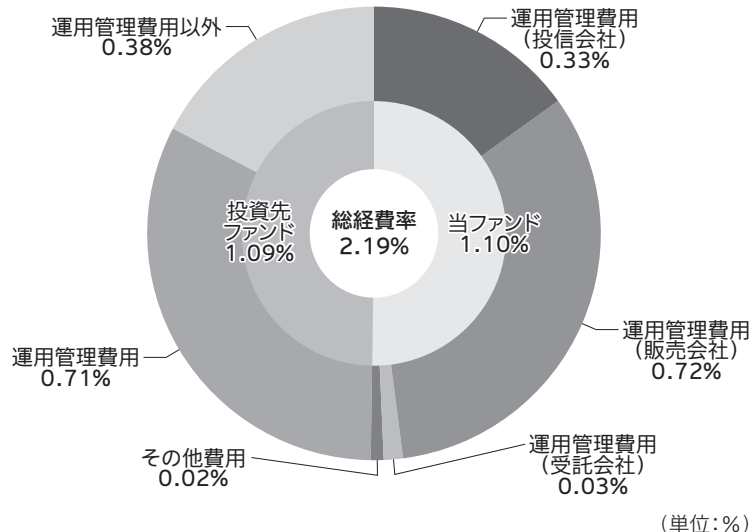
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.19%**です。



総経費率(①+②+③)	2.19
①当ファンドの費用の比率	1.10
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.71
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.38

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

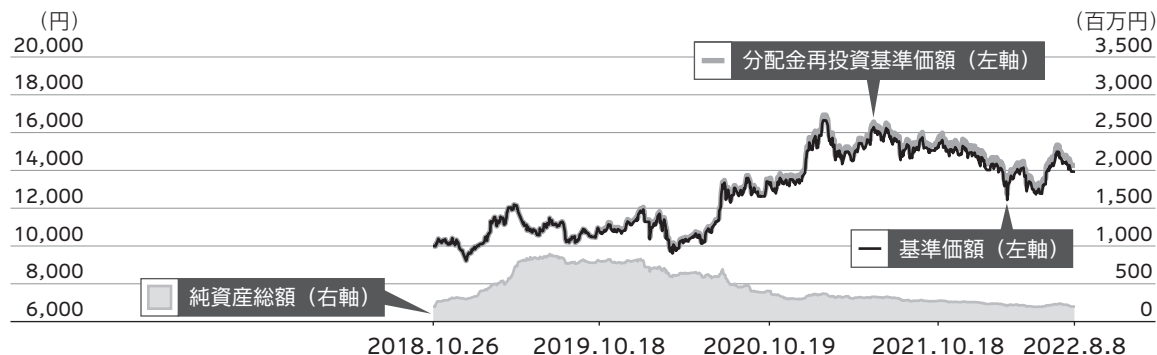
注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2016.10.18～2022.8.8



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、U Access - Optimum China A Equity YC share classの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2018.10.26 設定時	2019.10.18 決算日	2020.10.19 決算日	2021.10.18 決算日	2022.8.8 償還時
基準（償還）価額	（円）	10,000	10,792	13,282	15,298	13,932.28
期中分配金合計（税引前）	（円）	—	100	100	100	—
分配金再投資 基準価額騰落率	（％）	—	8.9	24.0	15.9	△ 8.9
純資産総額	（百万円）	198	801	401	274	199

● 投資環境

○中国株式市場

中国株式市場は、下落しました。

期初から2021年の年末にかけては、米中関係の悪化懸念から下落する局面がありましたが、堅調な経済指標に支えられてレンジ内で推移しました。2022年1月以降は、FRB（米連邦準備理事会）による金融引き締めへの警戒感や、ロシアのウクライナ侵攻、新型コロナウイルス対策による中国国内の一部地域での都市封鎖や、行動制限に伴う物流の混乱の影響などから大幅に下落しました。4月下旬以降は、政府による景気安定化策への期待、行動制限の緩和や好調な企業決算などを好感して上昇しましたが、中国政府が一部地域での都市封鎖を再び発表した事などが嫌気され下落しました。

○為替市場

為替市場においては、円に対して、人民元は大きく上昇しました。

主要株式指数の推移



為替レートの推移



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

「U Access – Optimum China A Equity YC share class」への投資比率を、期を通じて高位に保ちました。その後、「U Access – Optimum China A Equity YC share class」の償還が決定したことを受けて、当ファンドも2022年8月8日に繰上償還しました。

U Access – Optimum China A Equity YC share class

当ファンドは、UBPインベストメント・マネジメント（上海）リミテッドが独自に開発したAI（人工知能）モデルを活用した運用により、上海、深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行いました。株式全体のエクスポージャーについては、期を通じて概ね高水準の株式組入比率を維持しました。2022年7月末の繰上償還による解約に対応するため、保有株式を全売却しキャッシュ化しました。

SOMPOマネーブールマザーファンド

短期金融市場において、国債の利回りがマイナスであるため、比較的マイナス幅が小さいコール・ローン運用を中心に行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、U Access – Optimum China A Equity YC share classの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

該当事項はありません。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

※設定来の運用経過については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

<償還を迎えて>

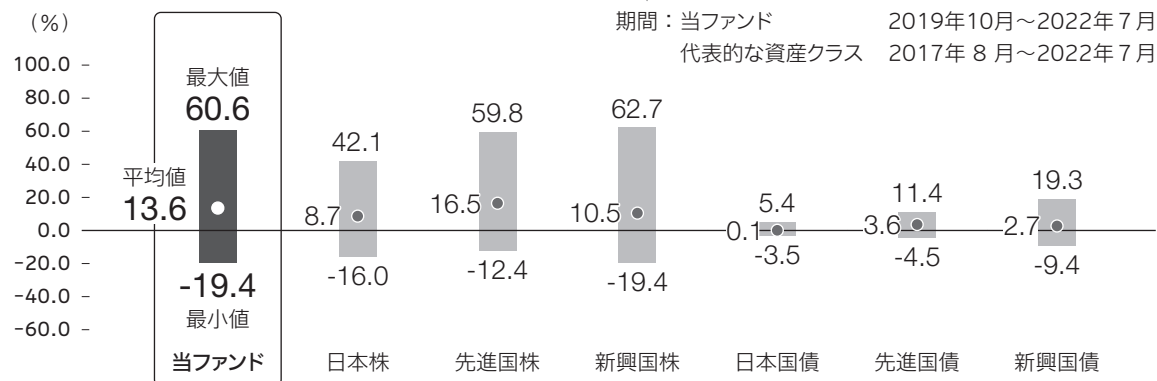
当ファンドは、2022年8月8日をもちまして信託期間を終了し、繰上償還とさせていただくこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2018年10月26日から2022年8月8日まで（当初、2023年10月17日まで）
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	 中国株 A I 運用ファンド 「U Access – Optimum China A Equity YC share class」 および「S O M P O マネープールマザーファンド」
	 U Access – Optimum China A Equity YC share class 上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株および人民元建て債券（中国国債等）
	 S O M P O マネープールマザーファンド わが国の公社債等
運用方法	① 上海・深セン証券取引所に上場されている人民元建て株式（中国A株）等に投資を行い、信託財産の成長を図ることを目指します。 ② UBPインベストメント・マネジメント（上海）リミテッドが独自に開発したA I（人工知能）モデルを活用した運用を行います。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

❗ 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関しての詳細は11ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

償還時における組入ファンドはありません。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は償還時における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	償還時 2022.8.8
純資産総額	199,087,282円
受益権総口数	142,896,445口
1 万口当たり償還価額	13,932円28銭

※ 当期中における追加設定元本額は30,898,031円、同解約元本額は67,325,065円です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

中国株 A I 運用ファンド

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0987/sales.html>



各書類の最新版をご確認いただけます。

運
交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

運
全

運用報告書（全体版）

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。